

# 発見！本田夏の生物たち！

4年生は、理科の「季節と生き物」の学習を通して、季節の移り変わりと生き物たちのくらしの変化を学びます。そこで、本年度は大阪市環境事業局からゲストティーチャーをお招きし、本田小学校内にどんな生物が見られるのか、調査をする学習にチャレンジしました。

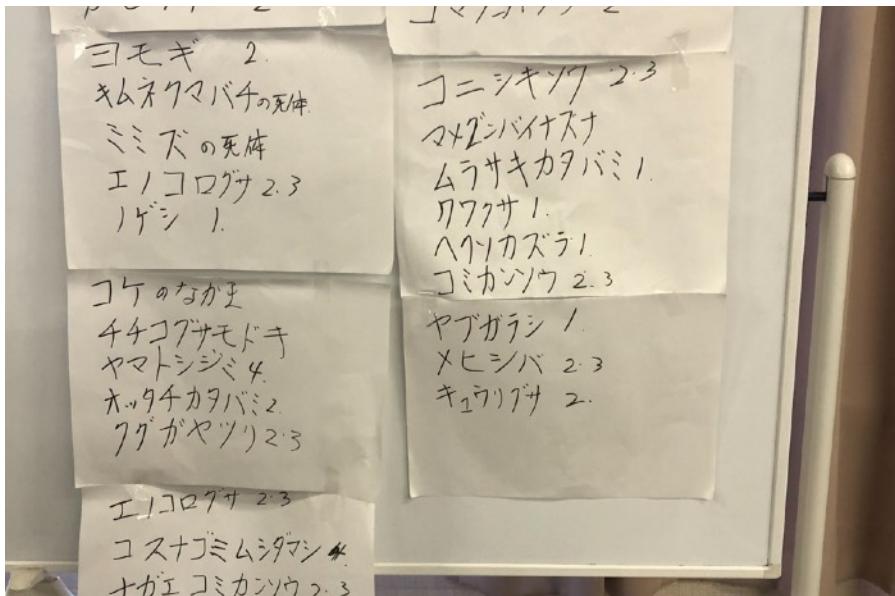


学習園での観察チーム。もう何かを見つけたようです。専門の先生が調べています。

校舎に沿って調べるチーム、給食室の門あたりから石碑があるあたりまで調べるチーム、池があるあたりを中心に調べるチーム、学習園やその周りで調べるチームに分かれ、野草や昆虫など、どんな生き物がいるか調べます。



午後の部の調査の様子です。暑いので、時々水筒のお茶を飲んで、短時間で集中して調査しました。



見つけた生き物は名前を書いてホワイトボードに貼っていきます。

4年生は3クラスあるので、午前中は1組と3組、午後は2組がこの学習に取り組みました。

とても暑い日でしたが、水分補給をしながら、夢中になって生き物を探しました。小さな昆虫でも、「ヒヤー」とか「キャー」とか声を上げる子どもたちも見られましたが、楽しく生き物たちと触れ合うことができましたに。

ゲストティーチャーの方々は、その道の専門家なので、たちどころに昆虫や植物の名前を答えていきます。班どうし重複している種もありましたが、のべ200種近い生物を見つけることができました。

生物調査で見つかった生物の紹介の後、ゲストティーチャーの方から「生物多様性」の大切さについてのお話を聞き、今日の学習を締めくくりました。

この観察会は春～夏シリーズでしたが、後もう一回、秋～冬シリーズがあります。秋から冬にかけて、本田小学校でどんな生物が見つかるのか、楽しみですね。